

はじめに…………… 2

本書について…………… 10

## 序章

# 『紫式部日記』とは？

現代人がイメージする「日記」とは一味違う！…………… 12

## 1章

# 紫式部の生涯 ～出仕生活前まで～

中流以下の貴族の娘ですけど何か？…………… 18

弟に わけてあげたい この才能 ～お父様、嘆かないで～…………… 24

父とともに越前へ…………… 30

私、結婚します！…………… 36

書くことで、つらい気持ちを癒やせるか…………… 46

## 2章

# 紫式部のスカウトマン・ 藤原道長について

エリート策士の五男坊…………… 50

カリスマ的？ ただのラッキーボーイ？…………… 55

トンデモ事件を起こした甥・伊周と隆家…………… 62

僕の娘を差し上げます…………… 64

一条天皇の寵愛を得るには…………… 68

### 3章 紫式部の出仕生活

ドキドキの初出仕。キャラ設定は「おっとり」で！……………	76
なんなの、そのあだ名！ でも、実はこつそり……………	81
ついに、ついに念願が！……………	86
とにかくブルーな私です……………	96
五節の舞姫……………	101
年末の一大事件……………	110

### 4章 娘、賢子へのメッセージ？ ～「女房」とは～

母とは違って恋愛上手!?……………	118
女房とはこうあるべきよ！……………	122

環境が違うのよ！ 環境がつ!! でも……………	125
今は無き、あの軍団には負けられないっ!……………	130
あの有名な女房たちが、どんな人か知りたい?……………	133
かく言う私は……………	146
この手紙、絶対に人に見せないで!……………	148

### 5章 敦成皇子誕生記録 ～土御門殿での生活～

出産までのあれこれ……………	154
寝顔もステキ♡……………	163
倫子様こそお使いくださいませ……………	165
いよいよその時が近づいてきた……………	169
ついに皇子出産!……………	174
一日おきに誕生パーティー!……………	178

孫にデレデレ道長……………181  
一条天皇が若宮に会いに来る！ だけど私は……………185  
紫式部よ、お前もか!?……………194  
祝！ 若宮生誕五十日……………197  
一条天皇への贈り物……………204  
牛車の相乗りは誰?……………207

終章

紫式部の出仕生活

↳ 敦成・敦良編 ↳

そして、その後

いつの間に第二子が!?……………214  
敦良親王、五十日のお祝い……………221  
それぞれのその後……………226  
紫式部日記関連年表……………230

コラム

中宮とは……………16  
『源氏物語』のとある一家に、自分の境遇を重ね合わせた?……………29  
為時はなぜ越前守になれた?……………35  
学問ではなく恋や風流に生きた惟規……………48  
同じくテコ入れてスカウトされた伊勢大輔……………74  
橘の三位徳子が目標?……………115  
『源氏物語』のあの人のモデルは小少将の君?……………152